

国際先導研究 審査結果の所見

課 題 番 号	23K20038
研 究 課 題 名	パワーレーザー極限状態の固体とプラズマにおける物質と場の構造変化に関する学理探究
研 究 代 表 者	兒玉 了祐
審査結果の所見	<p><b>【学術的意義、期待される成果】</b></p> <p>本研究課題は、世界各地に展開するパワーレーザー施設を横断的に活用し、アプリケーション間の学際的な協力を留まらず、パワーレーザーにより生成される高エネルギー密度、非平衡状態の物質場や電磁場の普遍的な理解を目指す提案である。急速に理解が進む当該分野における現象の普遍的理解は、関連するアプリケーション研究へ進展をもたらすとともに、新たな学術分野の創成の可能性を持ち、学術的な意義は大きい。</p> <p>若手研究者の人材育成計画についても、当該分野で戦略的に行う意義深いものとなっており、将来の科学研究を担う研究者の輩出が期待される。</p>